

WAKA × YAMA SUMMER IDEATHON 2024

若者における SNS トラブル

- 今、私と「ワタシ」の居場所を守る -

参加中高生を大募集

対象

下記の条件を満たす方

和歌山県にゆかりのある中学生・高校生

(高専生は本科 1-3 年まで。県外在住・県外への通学者も可)

例 | 和歌山県在住・大阪府への通学者 → 可 大阪府在住・和歌山県への通学者 → 可

参加費無料

1 チーム 1 人 ~ 4 人で応募

応募締切

一次締め切り

6/16 [日] **6/30** [日]

二次締め切り

※一次締め切りまでに応募したチームは書類審査通過とします

アイデアソン応募



オンライン説明会

ミニアイデアソン
実施します!
詳細は裏面へ!

※説明会参加は審査の加点対象

6/2 [日]
21:00-21:30

6/9 [日]
21:00-22:00

6/12 [水]
20:00-20:30

6/23 [日]
21:00-21:30

オンライン説明会申込



WAKA×YAMA SUMMER IDEATHON 2024

学生団体 WAKA×YAMA が運営する 3 ヶ月にわたる課題解決型プログラムです。チームごとに専門家や当事者へのインタビュー調査などを通して課題を見つけ、解決策を考案します。プログラム最終日のシンポジウムでは、地域住民の方々の前でそのアイデアをプレゼンし、審査員の方々により優勝チームが決定されます。

若者における SNS トラブル - 今、私と「ワタシ」の居場所を守る -



学生団体 WAKA×YAMA
2024 年度代表
笠松大祐

私たちは SNS を使うことで、遠く離れた会ったことがない人達とも気軽に関係を築くことができます。さらに若者にとって SNS の世界は、現実とは異なるもう 1 人の「ワタシ」が生きる場所となりつつあります。しかし SNS にはこのような便利さだけでなく、暗い一面も存在します。SNS トラブルは日常的に発生しており、中には犯罪にまで発展して苦しい思いをしている若者が多くいます。私たちの生活に欠かせない SNS にはリスクが潜んでおり、それは思っている以上に身近な所に潜んでいます。

だからこそ「今」当事者である私たちが考える必要があります。SNS で悲しい思いをする若者をなくす。

もし、トラブルに巻き込まれても「助けて」が言える社会をつくる。私たちはそんな世の中にしたいと考えています。この夏、私たちにとって欠くことのできない「居場所」を守るために、一緒に取り組みませんか？

スケジュール

準備期間		アイデアソン			
6月	7月	8月	9月	10月	11月
2日(日)/9日(日)/12日(水) オンライン説明会	～12日(金) オンライン面接	4日(日) 対面 キックオフ DAY	1日(日) オンライン ソリューションズ DAY	6日(日) 対面 プロトタイプ 作成&実証 DAY	4日(月・祝) 対面 シンポジウム
16日(日) 応募一次締め切り	16日(火) 合否発表	10日(土) 対面 プレスト DAY	8日(日) 対面 メンタリング DAY	13日(日) 対面 プレゼン練習 DAY	和歌山県立医科大学 紀三井寺 キャンパス 講堂で開催。 厳正な審査の結果、優秀な成績 を修めたチームには実装費用と して最大 10 万円が授与されます。
23日(日) オンライン説明会	21日(日) オンライン プレヒアリング 1 (参加自由)	18日(日) オンライン 課題検討 DAY	15日(日) オンライン 中間報告 DAY	27日(日) 対面 登壇チーム選考会	
30日(日) 応募二次締め切り	28日(日) 対面 プレヒアリング 2 (参加必須)	25日(日) 対面 課題決定 DAY	22日(日) 対面 ブラッシュアップ DAY		
			29日(日) オンライン プロトタイプ DAY		

※原則としてプログラムの全日程への参加を必須とします。

※予告なくイベントの内容が変更になる場合がございますが、ご了承ください。(例 | イベントを zoom を用いたオンラインで開催する)

オンライン説明会について

6月2日、9日、12日、23日にオンライン説明会を行います。学生団体 WAKA×YAMA についてや、WAKA×YAMA SUMMER IDEATHON 2024 での活動についての説明や質疑応答、二次審査にある面接についても説明を行います。6月9日には説明会に加え、実際のアイデアソンのように大学生と共に困りごと、解決策を考えるミニアイデアソンを行います。皆さんも一緒に、アイデアソンを体験してみませんか？

2023 年度アイデアソン参加者の声



3ヶ月間、みんなと協力して活動できたことがとてもいい経験になりました。この経験を糧に、どんなことにも積極的に取り組んでいきたいです。
和歌山信愛高等学校 2年 (当時) 若林利帆さん



初めてのことでばかりで困ったり、行き詰まったりして、大変だったけれど、終わってみるとそれのおかげでこれまでにないくらい成長できました！！
開智高等学校 1年 (当時) 上野心々菜さん



多くの人と関わることで自分の世界が広がり、これからの生活に対してもっとよくしたいという考えがより深くなった。
智辯学園和歌山中学校 3年 (当時) 打越結太さん



将来、周産期に関わる仕事をしたい私にとって、学べることが多くて、参加してよかったと思います。
田辺中学校 1年 (当時) 坂倉朱音さん



学生団体 WAKA×YAMA とは

「若 (WAKA) 者のアイデアで病 (YAMA) いをなくす」を理念に掲げる学生団体で、和歌山県における社会課題を解決するために活動しています。

主催 学生団体 WAKA×YAMA

お問合せ wakayamastudents@gmail.com

ホームページ



Instagram



X (旧 Twitter)

